

## 第4回原子分解能X線励起ホログラフィー研究会議事録

文責：八方直久

日時：2010年1月6日(水) 16:00～18:00

場所：イーグレひめじ4Fセミナー室B (2010年日本放射光学会年会会場)

### 出席者：

林好一(代表、東北大)、松下智裕(副代表、JASRI)、大門寛(奈良先端大)、加藤有香子(JASRI)、岡田京子(JASRI)、後藤謙太郎(奈良先端大)、前島尚行(奈良先端大)、鈴木基寛(JASRI)、上坂彰朗(東北テクノアーチ)、小林啓介(NIMS)、小島雅明(NIMS)、Pis IGor(NIMS)、Jesse Williams(NIMS)、八方直久(広島市大) 以上14名

### 内容：

#### 1) 研究会の目的の確認と意見交換

ミーティング資料にもとづき、林代表が目標、これまでと今後の活動、および今後の課題についての確認を行い、意見交換した。主な内容は以下の通りである。

- ・ 本 SPring-8 利用者懇談会（原子分解能X線励起ホログラフィー研究会）を継続する。
- ・ 2010年春季物理学会（3月21日午後）でシンポジウムを開催する。（知人・関係者に開催を宣伝する。直後の懇親会の開催については今後検討する。）
- ・ 東北大金研のワークショップに応募中である。（採択されたら2010年秋ごろに開催し、議事録発行する予定である。）
- ・ ビームタイム確保のために長期課題への応募を検討する。
- ・ SPring-8 シンポジウムで発信し普及に努める。
- ・ ホームページを更に充実させる。（応用事例追加、英語ページ作成。物理学会で実施するシンポジウムの案内を掲載。）
- ・ メンバーのメーリングリストを作成する。

#### 2) 活動報告

以下の表題について5名のメンバーが最近の活動報告を行い、有意義な意見交換が行われた。

松下	ホログラフィーの解析プログラムのこの一年の進展について
大門	新アナライザ DELMA について
後藤	BL25SU の成果について
Pis	高エネルギー光電子ホログラフィー
上坂	逆光電子ホログラフィー